

折り紙における Conformal Geometric Algebra の利用

九州大学大学院数理学府数理学専攻修士課程2年 近藤光浩修士課程2年 松尾拓哉修士課程2年 松尾拓哉 CG技術の実装と数理 2015/7/25

目的



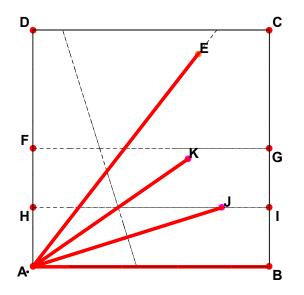
- "Ida et al. 2006." (Computational Origami System Eos)
 - 目的:2D折り操作の形式化、幾何定理の自動証明
 - 2DEosシステムは公開済み(ソースは非公開)
- "Ida et al. 2014." (Huzita's Basic Origami Fold in Geometric Algebra)
 - 目的: Geometric Algebra(GA)を用いて3D折り操作の形式化、幾何定理の自動証明
 - 3DEosシステムはアイデアのみで未完成
- 普段の研究
 - 目的: GAを用いて新しい動きのアニメーションと定式化
- 今回の目的
 - 折り紙, 折り紙操作のGAによる定式化
 - GAを用いた折り操作のアニメーション作成 (折り紙以外の『動き』も考えている)
 - 2DEosの再構築(GAを用いた)と3DEosの作成
 - 幾何定理の自動証明 ←3D折り紙の証明がGAの等式の証明と対応

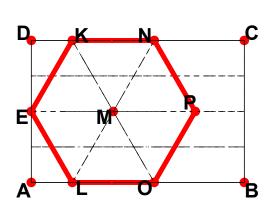
鶴ムービー

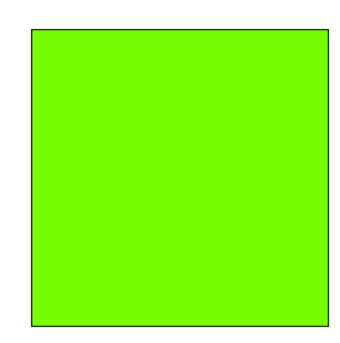


二次元Eos 平面で折って、最後の開く部分だけ 三次元にしている。

2DEosシステムは公開済み(ソースは非公開)







http://www.i-eos.org/tutorial

2DEos説明

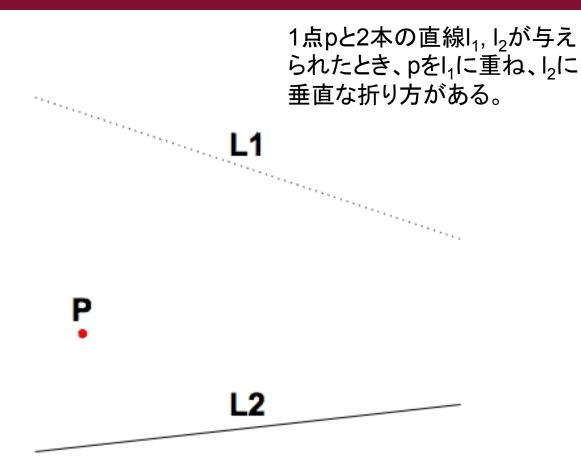


藤田の公理7によって折り線mを計算。 関数 *HFold[P,L1,L2]* によって計算可能。

Eos:点の鏡映

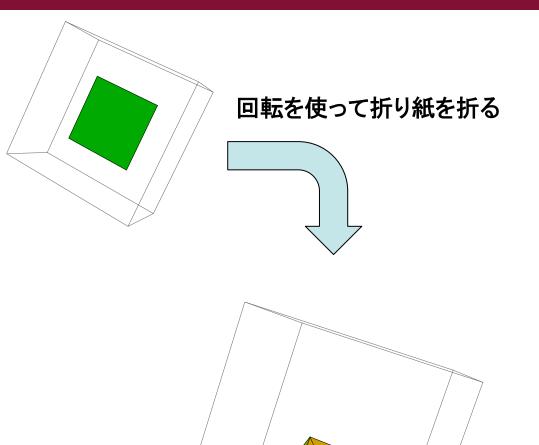
GA:元移動(回転による途中の軌道を描写

可能)

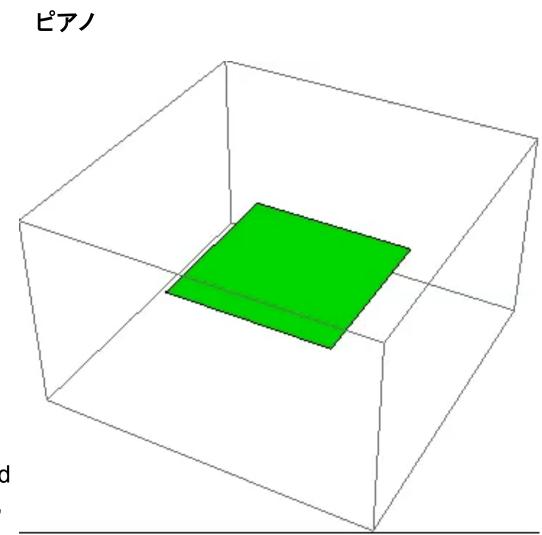


ピアノ-3次元折り紙への拡張-





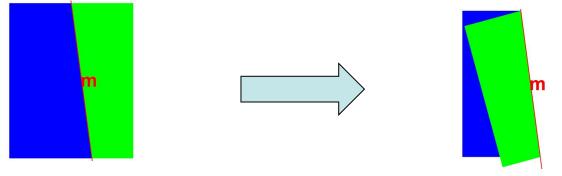
Tetsuo Ida, Huzita's Basic Origami Fold in Geometric Algebra, 16th International Symposium on Symbolic and Numeric Algorithms for Scientific Computing (SYNASC), pages 11 - 13, 2014.



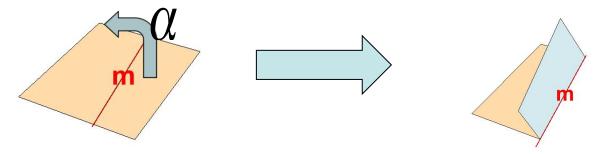
2Dを3Dに拡張



2Dでは,折り線 m と 山折り,谷折りの情報を与えることで,折り操作を行う.



3Dでは, 折り線mと角度αを与えることで, 折り操作を行う.



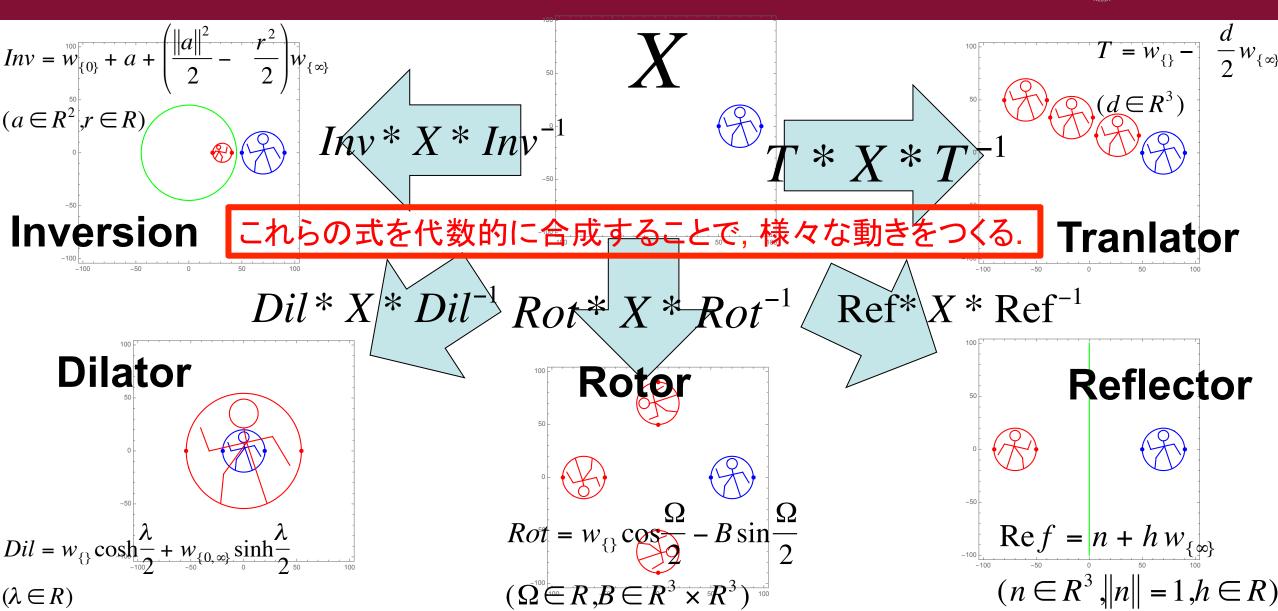
「折り線 m で 角度 α 折る」というGAの元を与えられる?

利点: 折り操作を簡単に表現出来る.

折り紙を用いた証明が可能になる.

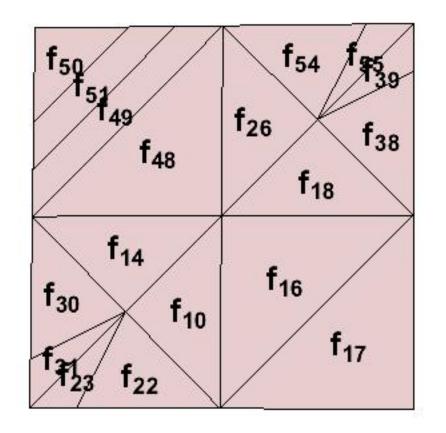
Elements - Motions-

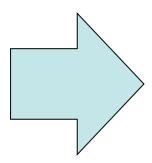


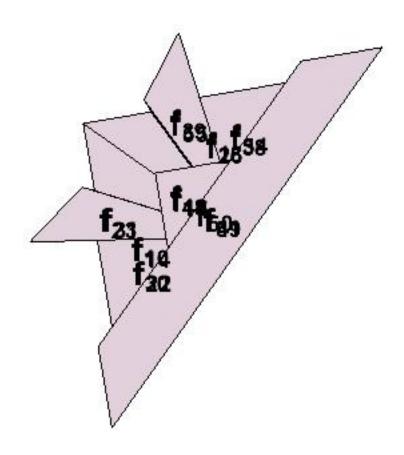


カブト



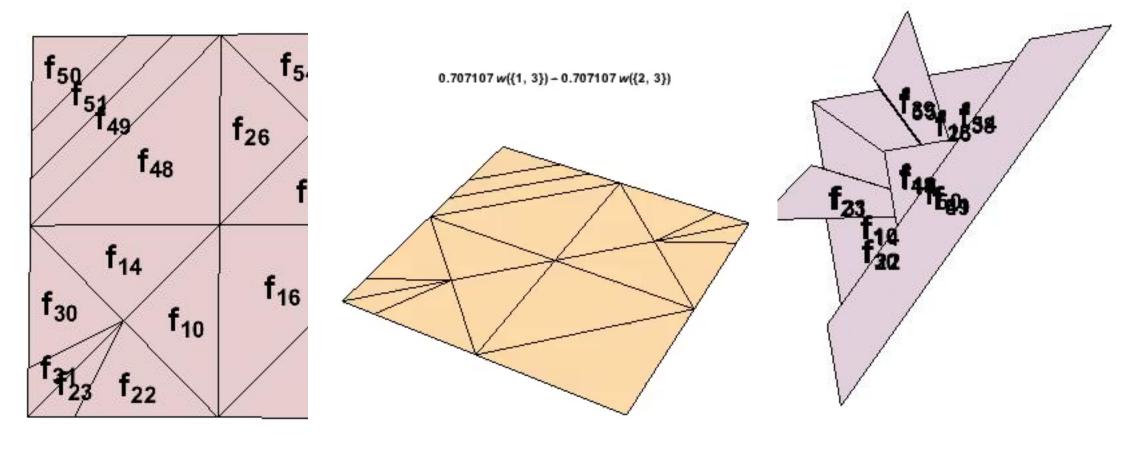




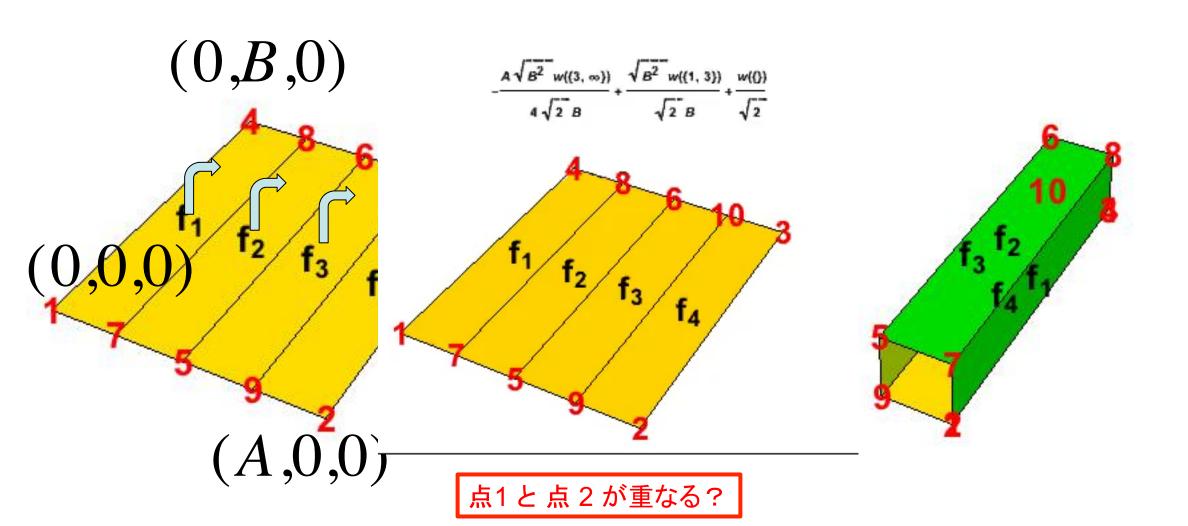


カブト



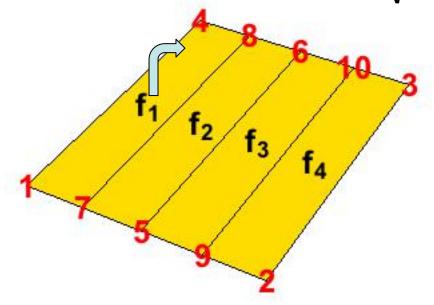


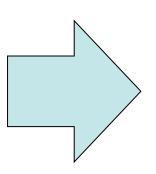


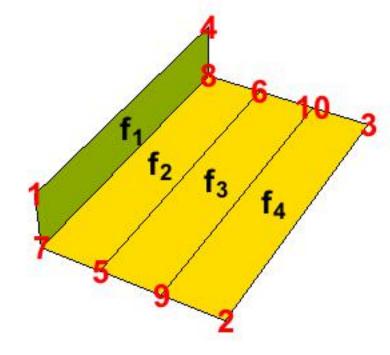




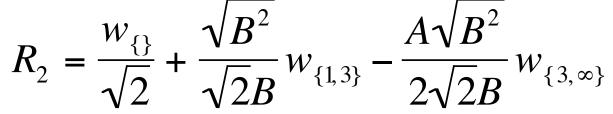
$$R_{1} = \frac{w_{\{\}}}{\sqrt{2}} + \frac{\sqrt{B^{2}}}{\sqrt{2}B} w_{\{1,3\}} - \frac{A\sqrt{B^{2}}}{4\sqrt{2}B} w_{\{3,\infty\}}$$

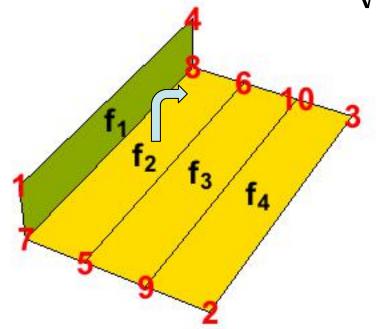


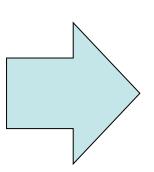


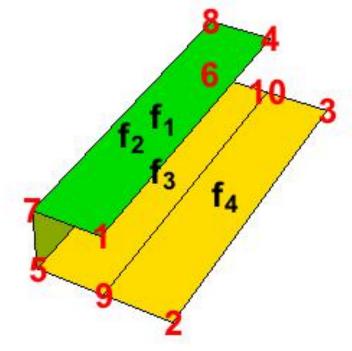






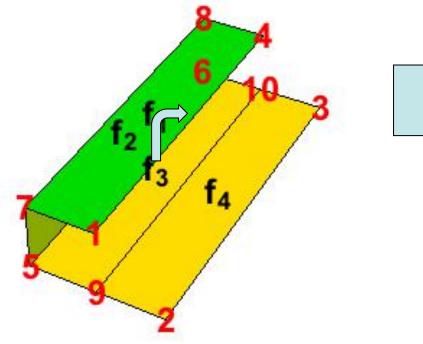


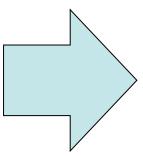


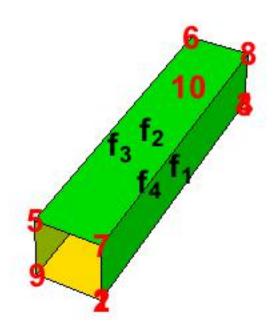




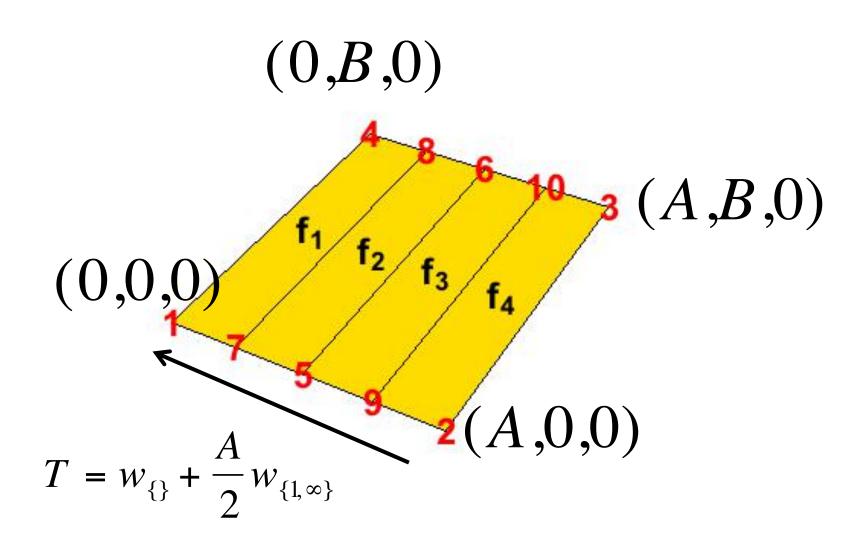
$$R_3 = \frac{w_{\{\}}}{\sqrt{2}} + \frac{\sqrt{B^2}}{\sqrt{2}B} w_{\{1,3\}} - \frac{3A\sqrt{B^2}}{4\sqrt{2}B} w_{\{3,\infty\}}$$













$$P_1=w_{\{0\}}$$
 (最初の点1のGAの式)

$$(T*R_3*R_2*R_1)*P_1*(R_1^{-1}*R_2^{-1}*R_3^{-1}*T^{-1})$$
(折り操作及び平行移動後の点1のGAの式)

$$O = T * R_3 * R_2 * R_1$$

$$= \left(w_{\{\}} + \frac{A}{2} w_{\{1,\infty\}} \right) \quad \left(\frac{w_{\{\}}}{\sqrt{2}} + \frac{\sqrt{B^2}}{\sqrt{2}B} w_{\{1,3\}} - \frac{3A\sqrt{B^2}}{4\sqrt{2}B} w_{\{3,\infty\}} \right) \quad \left(\frac{w_{\{\}}}{\sqrt{2}} + \frac{\sqrt{B^2}}{\sqrt{2}B} w_{\{1,3\}} - \frac{A\sqrt{B^2}}{2\sqrt{2}B} w_{\{3,\infty\}} \right) \quad \left(\frac{w_{\{\}}}{\sqrt{2}} + \frac{\sqrt{B^2}}{\sqrt{2}B} w_{\{3,\infty\}} \right) \quad \left(\frac{w_{\{\}$$

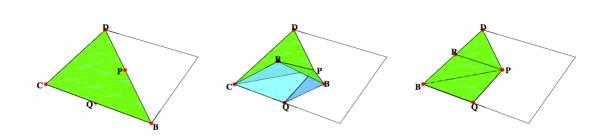
$$= -\frac{1}{\sqrt{2}}w_{\{\}} + \frac{\sqrt{B^2}}{\sqrt{2}B}w_{\{1,3\}} = \begin{cases} \cos\frac{3\pi}{4}w_{\{\}} + \sin\frac{3\pi}{4}w_{\{1,3\}} & (B > 0) \\ \cos\frac{5\pi}{4}w_{\{\}} + \sin\frac{5\pi}{4}w_{\{1,3\}} & (B < 0) \end{cases}$$

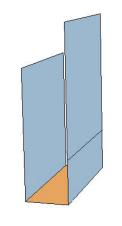
$$O*P_1*O^{-1}=w_{\{0\}}$$
元の式と同じになる

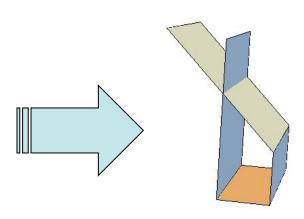
不足点



- 3Dでの重なりがわからない。現在は無視しているため、下の面が見えている。
- 折り操作が行えるかどうかを判定することができていない。
- 開く操作がまだ未実装(鶴が折れない)







終わりに



- 折り紙ならではのCGへ応用出来る動きはあるでしょうか?
- 三次元ならではの折り紙作品(例: ピアノ)の具体例はあるでしょうか?
- 三次元ならではの折り方はあるでしょうか?
- 他にも意見やアドバイス等ありましたらお教えください







References



- [1] Pablo Colapinto, VERSOR Spatial Computing with Conformal Geometric Algebra, March 2011
- [2] Christian Perwass, Geometric Algebra with Applications in Engineering, Berlin, Germany. c2009 Springer
- [3] Computational Origami System Eos
- [4] Huzita's Basic Origami Fold in Geometric Algebra